

## 平成21年度 第5回安曇野市消防委員会 会議概要

- 1 審議会名 安曇野市消防委員会
- 2 日 時 平成22年3月18日 午後6時00分から午後7時00分まで
- 3 会 場 豊科総合支所 第2会議室
- 4 出 席 者 宮下 勝委員長、笠井郁男委員、中野博夫委員、横内好幸委員、小林光男委員  
島山忠幸委員、塚田茂利委員、丸山重隆委員、水上 洋委員、  
丸山一雄委員
- 5 市側出席者 危機管理室長、消防防災係長
- 6 公開・非公開の別 公 開
- 7 傍聴人 0人 記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 平成22年3月23日

## 協 議 事 項 等

- 1 会議の概要
- 1 開 会
  - 2 委員長あいさつ
  - 3 会議事項
    - (1) 諮問内容に対する今後の対応について
    - (2) 次期消防団幹部体制について
    - (3) その他
  - 4 閉 会
- 2 審議概要
- (1) 諮問内容に対する今後の対応について
- 係長より 中間答申に対しての、消防団の平成22年度安曇野市消防団統一事項について説明
- 職務分担について
- ・ 団 長・・・団運営のすべてを統括するとともに、出身ブロックを統括することとする。
  - ・ 副団長・・・出身ブロックを統括すると共に、併せて以下の4つについて分担して行う。
    - ① 代表副団長（職務代理者）
    - ② 女性消防隊担当
    - ③ 音楽喇叭隊担当
    - ④ 本部隊長
  - ・ 分団長・・・分団の運営及び統括をし、各ブロックを統括する団長、副団長に事故あるときは、あらかじめ定めた順位により各ブロックを統括する。
  - ・ 副分団長・・・分団長を補佐し、分団長に事故あるときは代理をする。
  - ・ 部 長・・・部の運営及び統括をし、所属部員を指揮監督する。
  - ・ 班長・団員・・・分団事務を処理する。
- 正副団長の出動範囲について
- ① 火災出動・・・担当するブロックに出動する。
  - ② 行方不明者捜索・・・同上
  - ③ 水防活動・・・同上
  - ④ 対規模災害・・・市に災害対策本部が設置された場合、正副団長は堀金総合支所（災害対策本部）に集合する。
- \* ①～③については、大規模または広範囲に渡る場合、団長はブロックに関係なく出動する。

※会議概要は、原則として公開します。会議終了後、2週間以内に企画財政部まちづくり推進課へ提出してください。

※会議を非公開又は一部非公開とした場合は、その理由を記載してください。

(2) 次期消防団幹部体制について

室長より 平成22年度 安曇野市消防団 正副団長・分団長名簿により説明

係 長 H22年度は、16名の分団長のうち、11名が変更となった。中間答申にあった任期の件については、来年度からは、徐々にではあるが改善されていくと思われる。

(3) その他

係長から 平成22年度 安曇野市消防委員会の今後の予定について説明

- 1、第1回消防委員会については、委員の任期満了も伴うため、任命書を併せて、4月下旬には開催したい。
- 2、委員会の開催については、年4回から5回を予定している。委員会では、未検討の諮問内容、消防団車両の配備計画、消防団車両・消防施設等の設備・資機材の配備、団員の確保策を検討していただく。
- 3、団行事への出席依頼
  - ・安曇野市消防団ポンプ操法
  - ・松本消防協会ポンプ操法・ラッパ吹奏大会
  - ・長野県ポンプ操法大会・ラッパ吹奏大会
  - ・長野県総合防災訓練
  - ・音楽喇叭隊 秋の火の用心コンサート（仮称）
  - ・年末警戒巡視激励
  - ・平成23年安曇野市消防団出初式

- 団 長・・・女性消防隊員の中で、5年が経過するため、退団を申し出る団員が出ている。これからは、女性消防隊員の確保にも力を入れていかなければならない。
- 委 員・・・分団におろせばどうか。
- 委 員・・・豊科時代にも、分団におろすという話もあり、2、3人から同意があったが、結局、年齢の問題で、白紙になった経緯がある。
- 団 長・・・男性団員と女性団員の平均年齢の違いがある。男性団員は、30歳くらいであるが、女性団員は、38歳くらいである。H22年度からの新幹部にも、各ブロックで5名くらいの確保をお願いしてある。

委員長より、任期満了に伴う委員の変更についての話がでる。

- ・ 明科では、私（委員長）が変更となる。他の地域でも変更になる方がいたらこの場で報告願いたい。
- ・ 三郷は、2人とも変更になる。
- ・ 堀金は、1名変更になる

室 長・・・団長が代わることにより、4月からは新団長が委員となる。また、松本広域消防局の桜井課長においても、任期満了となることにあわせ、平成22年度からは、市内の消防署長より1名の推薦を、消防局長をお願いしてある。交代される委員の皆様におかれましては、長い間、市消防委員としてご活躍いただき、ありがとうございます。これからも、一市民として、消防団を温かく見守っていただきたい。